

こだまの森

編集発行 東大和市立上北台公民館 〒207-0023 東大和市上北台 2-865-9

TEL567-2691 Fax567-3365 kamikitadaikominkan@city.higashiyamato.lg.jp

10/2
(金)

オンラインでグループ活動して みょうく応用編を終えて

昨年度の基礎編に続き、今回はオンラインで会議を主催するための方法を学ぶ講座を実施しました。

オンライン会議に参加するだけなら、経験された方も多いのではないかと思います。ですが、会議を主催する側となり、皆を招待し進行する体験は初めての方が多く興味深々で講義に耳を傾けている様子が窺えました。

参加した方に感想を伺いました。

Q. オンライン会議の主催者側を体験してみたいかでしたか？

・覚えることがたくさんあって大変でした。

・いろいろな機能があることがわかり、有意義でした。

・不明だったことが解決して、わかりました。なんとかできそうな気がします。

Q. 今回学んだ知識を今後どのような機会に活かしていきたいですか？

・仕事の仲間との交流や会議などで使ってみます。

・グループミーティングを主催する自信ができました。楽しみたいと思います。

Q. 講師となった東大和市どつとネットの会の方々に教える側の感想について伺いました。

・オンライン会議の主催者(ホスト役)として、必要な知識を理解できたと思いますので、これからの自身の活動に繋げて欲しいですね。

・あとは、場数を踏むだけ。お友だちとの間で、繰り返しやってみてください。

・オンライン会議はこれからのグループ活動に不可欠です。オンライン会議やハイブリッドな会議は、コロナが終息した後も力を発揮します。

参加された皆さんには、今回の知識を生かして、グループ活動などに積極的に活用していただきたいと思っています。今後、公民館と利用グループを繋ぐ会議などにも運用していくことができればいいと思っています。



人生は舞台だ！「私」を使って遊ぼう！

演劇創作に用いられ教育現場や企業でも「コミュニケーションのゲーム」として注目を浴びている**シアターゲーム**。**頭と体と感性**を使い表現していくゲームを通して、日常と少し違う自分を表現しながら世代も立場も超えて遊びましょう。受講する方を**追加募集**いたします。

回	日にち	内 容
1	令和3年4月24日（土） 【実施済み】	舞台は遊びだ！ 言葉や動きで会いましょう 【実施済み】
2	令和4年 1月22日（土）	知ってる私・知らない私で遊びましょう
3	令和4年 2月19日（土）	知らない世界を作る・そこで会いましょう
4	令和4年 3月12日（土）	知らなかった世界の物語・発表！？

※演技を教える講座ではありません。

※令和3年5月から7月に実施予定だった回を、令和4年1月から3月に振り替えて実施します。

■ 講 師 なかむら まきこ 中村 真季子氏（俳優・ワークショップファシリテーター）

略歴：東大和市出身 中学生の時に中央公民館主催の演劇講座を受講。現在、フリーの俳優として都内小劇場を中心に活動中。

■ 時 間 午前10時～正午

■ 定 員 4人（先着順）

■ 対 象 小学校4年生以上

■ 場 所 上北台公民館（上北台市民センター 3階）

■ 申込み 令和4年1月8日（土）まで

火曜日～土曜日 午前8時30分～午後5時 窓口・電話

上北台公民館 電話 042-567-2691 FAX042-567-3365

市ホームページからもお申込みいただけます。

※住所、氏名、年齢、性別、連絡先電話番号を記入し、お申込みください。

公民館開館50周年記念

令和3年度東大和市立公民館合同まつり



公民館開館50年にして、初の中央・南街・狭山・蔵敷・上北台合同での公民館まつりを12月11日（土）・12日（日）に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催形式を変更して実施することになりました。

後日映像等をインターネットにて配信させていただく形になります。

詳しいことは、公民館にお問合せください。

講座報告

誰もが支えあう関係を目指して～偏見や差別はなぜ起こる？

デジタル社会になったことで、日常生活のコミュニケーションにおいて様々なトラブルが発生しています。また、新型コロナウイルス感染症がまん延し、人と人との関わり方も変化しています。

1回目の10月23日に「コロナ禍での偏見、差別について」、2回目の30日に「SNSでのトラブルについて」とし都留文科大学非常勤講師の後藤さんより現状を聞き、参加者と意見交換の場を設けました。

私たちが日常的にある差別を差別として認識していないことで様々な問題が発生していることに気付かされました。参加された方は少ない人数でしたが、身近にある偏見や差別などの問題について思うことなどを意見交換し共有することができました。

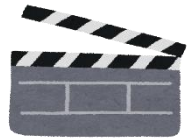
上北台公民館301集会室の床張り替え工事について

301集会室においては、床がかなり傷んでおり、このままの状態で使用すると転倒して怪我等の原因にもなるため、改修工事を実施することとなりました。

以下の期間301集会室と303学習室（備品の収納場所になるため）利用ができません。

ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

工事期間 11月13日（土）から12月12日（日）まで
利用できない学習室 301集会室、303学習室



50周年事業で実施する事業の一つが公民館をPRする動画作りです。「公民館を知らない方に、いかに公民館の魅力を知ってもらおうか」という趣旨のもと、現在公民館利用グループの東大和どっとネットの会に協力をいただき作製準備を進めています。

どのような作品を目指すのか？

他県や他市の公民館紹介画像を見ると、施設紹介するタイプ、公民館事業紹介する手作り感のあるタイプ、制作会社が作ったと思われる完成度の高い動画など様々です。残念ながらPRビデオにかけられる予算がないため、私たちが目指すのは手作り感のある親しみやすいタイプ、でもこだわりを持った作品に仕上げたいとの思いがあります。

どのような内容を盛り込むか？

公民館事業で特色ある事業、講座、グループ活動…。たくさんあるけれど、どのように編集したら公民館に行ってみたいと思うような画像に仕上がるのか？初めて見た人に魅力的に伝わる内容にするにはどうしたらいいのか。過去の事業や講座の画像を集めてみたものの、これらをどう繋ぎ合わせていくと効果的になるのか議論が進みます。

キーワードから伝えたい思いとは…

盛り込みたいメッセージはたくさんあるのですが、公民館の役割である「まなぶ」「むすぶ」「つどう」という要素は必須。写真という切り取られた場面から、私たちが伝えたい思いをどのように盛り込むか、そのために画像1枚1枚に訴えかけるキーワードを生み出すのにも苦労しました。



フロログは、自由なたまり場である公民館ロビーから。。

公民館のロビーは市民の方が自由に集う場所です。

そこから、人と人との出会いや交流が生まれ新たな企画が生み出されたこともあります。さて、今回は子ども達のなにげない会話から、物語がスタートします。

完成した作品は今後、市のホームページなどで紹介させていただく予定です。
皆さま、どうぞ期待を！